

地方創生、地域振興の観点から、高校生が地域の大人と共にソーシャルビジネスの展開により地域の課題を解決していく取組。

具体的には、高校生らが地域資源を知り、見直し、活用して“まちづくり”や“ビジネス”を提案し、その取組を、地域で応援し支えていくもの。

三重県多気町にある相可(おうか)高等学校食物調理科調理クラブが運営する高校生レストラン「まごの店」等を先進事例に、平成25年4月に三重県立南伊勢高等学校南勢校舎で最初のSBPが立ち上がった。

現在、同様の取組が全国に広がっている。

※ソーシャルビジネス:社会的課題への取組を、継続的な事業活動として進めていくこと。地域の自立的支援や雇用創出につながる活動として有望視されている。(小学館デジタル大辞泉より)

平成29年8月には三重県伊勢市で「第2回全国高校生SBP交流フェア」を開催した。(共催:文部科学省)
(第3回を平成30年8月17日(金)~18日(土)に開催予定)

ポスターセッションの様子



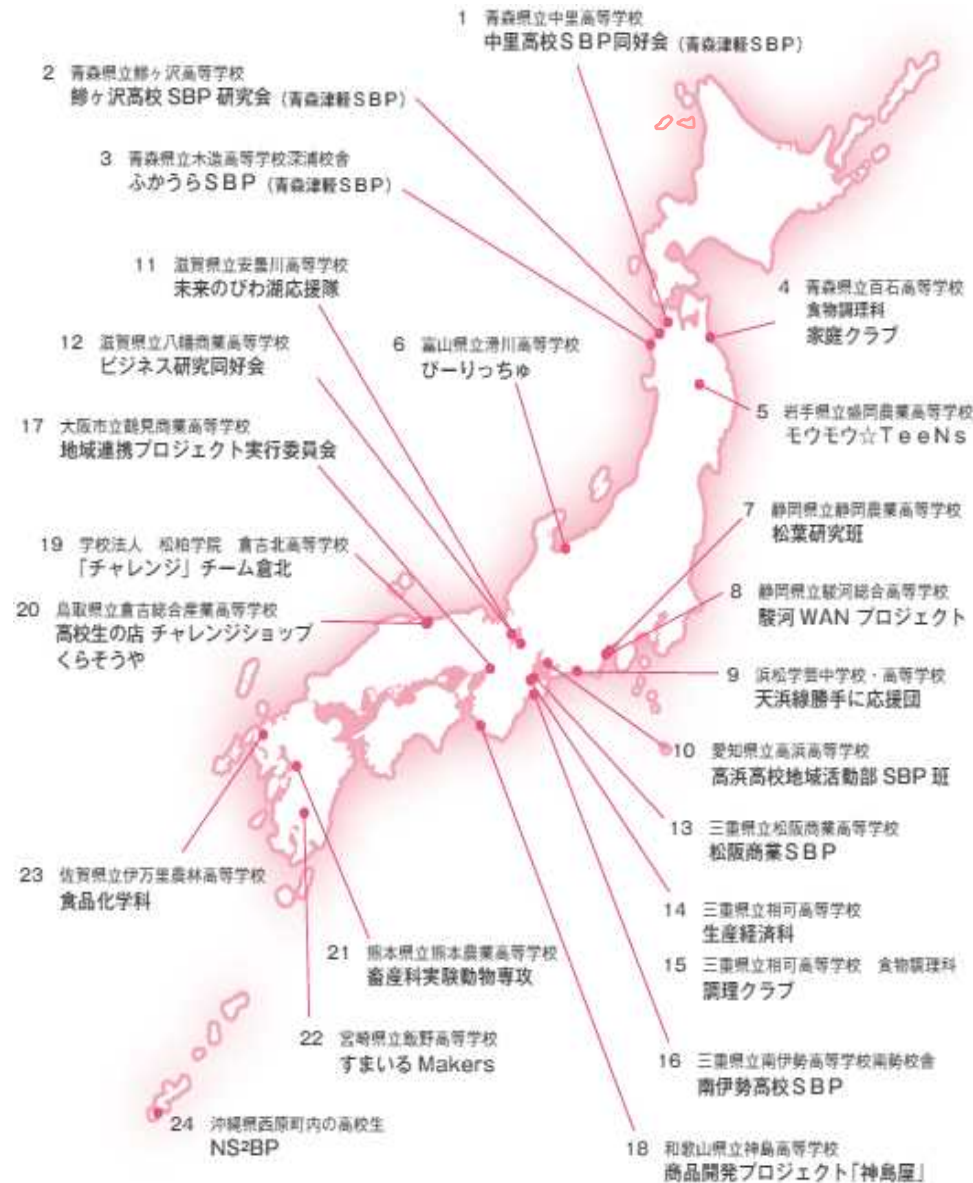
展示・販売の様子



オーラルセッションの様子



第2回 全国高校生SBP交流フェア(8/18-19) 参加地域



事例紹介 高校生レストラン (三重県立相可高校食物調理科調理クラブ)

- 平成14年に地元多気町と連携し、農業公園「五桂池ふるさと村」に、高校生が休校日の土・日・祝日に営業する研修レストラン「まごの店」を開設。高校生は、仕入れから、調理、接客並びに経理まで一貫して行う。
- 当初は、屋台のようなお店で運営していたが、高校が文部科学省事業*1の指定校となったことを契機に、平成17年度に多気町及び三重県が共同で現在の研修レストランを建設し経営を拡大した。
- 隣接する農産物販売所を含む地元食材を活用した料理を提供し、連日満員の賑わいを見せている。年間食数は約1万5千食*2、売上高は約5千万円*3。運営にかかわる材料費、施設管理費及び水道光熱費等を含め、自治体からの補助を受けずに運営している。



当取組の評価(一部)

年度	主催者	表彰名
平成26年	国土交通省	手づくり郷土賞「大賞」
平成23年	総務省	地域づくり総務大臣表彰「優秀賞」
平成21年	フード・アクション・ニッポン	コミュニケーション・啓発部門「最優秀賞」
平成18年	全国農業協同組合中央会(JA全中)	日本農業賞特別部門食の架け橋賞「大賞」
平成17年	国土交通省	手づくり郷土賞「地域整備部門賞」

レシピ開発等



(出典: 「第1回 全国高校生SBP交流フェア」パンフレット)

「せんぱいの店」



(出典: せんぱいの店HP)

ドラマ化



(出典: 日本テレビHP)

世界を舞台に



(出典: 外務省HP)

町のPRに



(出典: 多気町HP)

ふるさと納税の返礼品に



(出典: 多気町HP)

*1: 文部科学省「目指せスペシャリスト」

*2: 2014年度食数 15,958食、実施日数 90日 ※他に弁当等を作って販売している

*3: 2014年度売上高 54百万円

*2及び3は、文部科学省「27年度地域政策等に関する調査研究～地域振興に有効な教育実践の実態把握と普及方策に関する実践研究」より

事例紹介 南伊勢高校SBP (三重県立南伊勢高校南勢校舎)

南伊勢町 人口 約14千人

- 南伊勢町は急激な高齢化と人口減少による町の衰退が予測されている。同町唯一の高校である南伊勢高校の廃校のカウントダウンが進む中、魅力的な町を残すため、平成24年度に地域ビジネス創出プロジェクト(SBP)を立ち上げた。自分たちのまちの魅力を知り、地元愛を育て、地域資源を生かしたビジネスを立ちあげ、自ら働く場を確保することで地域に残れる仕組みをつくっていくことを目標にしている。
- 現在、「セレクトギフト」(第4弾まで完売)と「たいみー焼き」(産業振興イベント等に出展)等の取組を行っている。また、地元小中学校などでの特別授業を行った他、南伊勢町まちづくりリーダー研修に参加する等、地域活性化・まちづくりに参画中である。
- 29年度から高校のコース名が「アドバンス」から「地域創生アドバンス」に変更される等、波及効果が出ている。

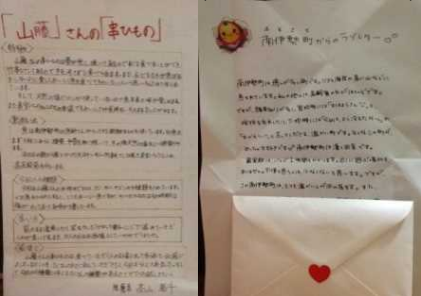


南伊勢町の特産品の詰め合わせ 「セレクトギフト」



- 1.セレクト会議
- 2.パッケージデザイン
- 3.仕入れ交渉
- 4.箱詰め
- 5.販売

南伊勢への思いをつづった手紙
商品の紹介文 (ふるさとからのラブレター)



アンケート結果から
・「東京都」「福岡県」「愛知県」など多方面に届いている。
⇒南伊勢を出て行った方に、「南伊勢からの贈り物」としてふさわしいと認められている。

町のゆるキャラの形をした たい焼き 「たいみー焼き」※鯛とみかんがモチーフ



材料

- ・たい焼き粉(町内)
- ・はちみつ(町内)
- ・卵(町内)
- ・あおさ(町内)

26年11月の焼き型



27年9月の焼き型



地域活性化・まちづくりの一員として活躍

地元小学校での特別授業の様子



南伊勢町まちづくりリーダー研修の様子



「全国高校生SBP交流フェア」受賞事例

※「全国高校生SBP交流フェア」参加校紹介より抜粋

文部科学大臣賞 静岡県立静岡農業高等学校松葉研究班

静岡県立静岡農業高等学校 松葉研究班



『松葉』を食用に。 付加価値をつけた松葉商品販売

現在三保松原では松枯れが進行しており、景観維持のため剪定、伐採された松の廃棄に多額の費用がかかり地域の負担になってしまうという問題を抱えています。

私たちはこの問題を解決するため、平成23年に発足し今年で7年目となります。基礎研究で松葉の有用性を科学的に検証し、検証した結果から応用研究によって松葉を食品などに添加し、商品開発や開発した商品の販売活動を行っています。

現在は今までに発見してきた松葉の抗酸化作用や血管弛緩作用、アレルギー緩和作用を活かした緑茶や入浴料、うどんや蕎麦の乾麺を開発しています。

また、地域住民との交流やイベントなどで商品販売を行い、利益の10%を活用し、三保松原の保全活動を行うなど、松葉の有用性について多くの方に知って頂くだけでなく、商品を買っていただくことで保全事業の手伝いができ、付加価値を商品につけて販売しています。現在、地域の方々や大学生との連携で販売地域の拡大を考えるなど活動の幅を広げています。



第3回全国高校生SBP交流フェア

開催日：平成30年8月17日（金）～18日（土）

場所：三重県伊勢市（皇学館大学キャンパス）

主催：（一社）未来の大人応援プロジェクト

「未来の大人応援プロジェクト実行委員会」

共催：文部科学省

＜第2回全国高校生SBP交流フェア 開催概要＞

開催日：平成29年8月18日（金）～19日（土）

場所：三重県伊勢市（皇学館大学キャンパス）

参加者：24団体、360名（生徒約230名、関係者等約130名）

共催：文部科学省

三重県知事賞

愛知県立高浜高等学校高浜高校地域活動部SBP班

愛知県立高浜高等学校 高浜高校地域活動部SBP班



「Sの絆焼き型」で 全国を繋ぐ

高浜高校は、今年で創立50周年を迎える高浜市内唯一の県立高校です。本校には、普通科と福祉科があり、約700人の生徒が在籍しています。本校のシンボルは、校舎の屋根に輝く黄色と青色の瓦です。高浜市は日本三大瓦のひとつである「三州瓦」の生産地で、私たちが作製・販売している「Sの絆焼き型」にも、その技術が活かされています。

「Sの絆焼き型」とは、南伊勢高校の「たいみー焼き」からヒントを得た、オリジナルキャラクターたい焼き型です。この焼き型は、依頼されたデザインを瓦職人（鬼師）が立体的な形にし、それを基に、こちら市のも主要産業である自動車部品メーカーが金型を彫り込むという工程を経て作製しています。これまでに、青森県の三校から受注をいただき、納品することができました。

私たちは、地域活動部SBP班として新入生を迎えて新たなスタートを切りました。これからも地域の方々や連携し、高浜市の魅力を発信していきたいと思っています。さらに、「Sの絆焼き型」で世界進出にも挑戦していきたいです。



第3回全国高校生SBP交流フェア実施要項(一部調整中) 7/8現在

∞ 高校生の“のびしろ”は、そのまま日本の“のびしろ”だ! ∞

- 《開催日》 平成30年8月17日(金)～18日(土)
- 《開催場所》 三重県伊勢市(皇學館大学キャンパス、伊勢銀座新道商店街)
三重県多気町(三重県立相可高等学校、高校生レストラン「まごの店」)
- 《主催・共催》 一般社団法人 未来の大人応援プロジェクト「未来の大人応援プロジェクト実行委員会」
文部科学省
- 《後援》 内閣府(地方創生推進事務局)、総務省、農林水産省、厚生労働省、経済産業省、
(申請中あり) 観光庁、三重県、三重県教育委員会、伊勢市、多気町、南伊勢町、伊勢商工会議所、
皇學館大学、伊勢度会ロータリークラブ
- 《協力》 アドビ システムズ 株式会社、NT GROUP、株式会社赤福、株式会社 NTTドコモ、
(調整中) 株式会社ゲイト、株式会社チェンジ、株式会社デンソープレステック、株式会社豊田自動織機
株式会社百五銀行、株式会社百五総合研究所、株式会社プラトンホテル、
株式会社ベネッセコーポレーション、株式会社レオパレス21、公益財団法人修養団、
国立大学法人東京学芸大学、華為技術日本株式会社、富士ゼロックス三重株式会社、
三菱商事株式会社 ほか
- 《参加予定団体》 30団体、参加予定者:約400名(生徒 約300名 関係者等 約100名)
内訳 チャレンジアワード部門 21団体(生徒 約170名、関係者等 50名)
料理部門 3団体(生徒 約 80名、関係者等 20名)
部分参加 6～8団体
- 《開催趣旨》 全国の高校生が地域の課題を解決するためにビジネスの手法等を学びながら“取り組んだことを発表”し、“開発した商品を紹介・販売”をしながら交流し、互いに評価しながら向上していくことを支援していくとともに、趣旨に賛同した関係各府省や各種企業が協力して実施する“民官地”協働プロジェクトとして、地域の活性化に寄与することを目指している。
当行事に参加した高校生らが更に郷土愛を育み、更に地域を盛り上げる活動を展開するきっかけになるとともに、SBPに取り組みたいと考えている方々に希望をもってもらえる祭典・交流フェアになるよう企画している。

《スケジュール》

○ DAY1(共通日程)平成30年8月17日(金)

■SBPチャレンジアワード & 伊勢銀座新道商店街での展示・販売交流イベント の実施

※第1次審査で選ばれた21団体によるポスターセッションを行い、翌日に行うオーラルセッションに参加する6団体を選ぶ。

また夜の市では、商店街を舞台に団体の活動や開発した商品などの発表・販売を通して交流を深める。(銀座新道商店街:全長570m、50店舗～60店舗予定)

【SBPチャレンジ部門】&【料理部門】

- 11:00～ 受付開始 ※受付会場:皇學館大学 6号館1階玄関ホール
ポスターセッションのブース設営 ※会場:7号館1階 711、712、2階 721、722 教室
※受付終了後、指定の教室(711、712:Aグループ、721、722:Bグループ)にてブース設営
- 11:30～ ポスターセッション審査員受付・集合 ※審査員打合せ場所:6号館2階 622 教室
審査打合せ(軽食準備) ※実行委中野先生が陪席(741室は審査委員休憩控室)
- 12:40 審査員 オープニング会場移動
- 13:00～ オープニング ※会場:記念講堂(大学本部)
- 13:30～ ポスターセッション 21団体 ※参加団体の説明担当者は、7号館1、2階各室に移動
審査委員が3グループに分かれ、審査する。(1ブース説明(4分)、質疑(4分) 計8分)
- 15:30 ポスターセッション終了 ※参加者は、販売交流会場の商店街へバス等で移動
- 16:00～ ポスターセッション審査開始 会場:6号館2階622室 ※実行委の中野先生が陪席
※審査終了(17:30メド)後、販売交流会場の商店街へバス等で移動
- 16:30～ 全国高校生SBP販売交流会『夜の市』開始 ※夕食(会場にて、各自自由に)
- 20:15～ 販売交流『夜の市』ブースの撤収 ※各団体は展示ブースの撤収が終わり次第宿舎へ移動
- 20:45 終了
- 21:00頃 宿泊施設到着 (公財)修養団伊勢青少年研修センター

○ DAY2 平成30年8月18日(土)

※午前中は【SBPチャレンジ部門】と【料理部門】に分かれて研修(ワークショップ)し、午後からは皇學館大学に合流してSBPチャレンジアワードに参加する。

【SBPチャレンジ部門】&【料理部門】

- 8:40～ ワークショップ(対象:高校生、サポート:大学生)
(*ワークショップの間、料理部門参加者は多気町に移動し、相可高校等で料理研修をします。)
- 9:30～11:00 SBPセミナー(SBPについて学びます。*対象:希望する全参加者)
- 11:40 ワークショップ終了、撤収
- 12:00～ 大学生レストラン(皇學館大学学生食堂)に移動し、昼食(高校生レストラン「まご弁当」)
- 13:00～ SBPチャレンジアワード開会式 ※料理部門参加も含め全体参加 会場:記念講堂
- 13:15～ オーラルセッション 参加団体によるプレゼンテーション
発表団体: 6団体※団体ごとに10分間の発表&審査委員から10分間の質疑
休 憩
- 16:00 講演 村上 憲郎 元 Google 日本法人名誉会長 テーマ:「世界と日本人」
- 17:00～ 結果発表・表彰 ※進行:未来の大人応援プロジェクト実行委員会
- 18:50～ 閉会式 ※進行:未来の大人応援プロジェクト実行委員会
・閉会の辞(岸川実行委員長)
- 19:00～ バイキング交流会(大学生レストラン) 会場:皇學館大学学生食堂
- 21:00 全日程終了(希望者のみ宿泊 修養団伊勢青少年研修センター)

全国高校生SBP交流フェア

夜の市

8月17日(金) 16:30~
20:15楽しい!
美味しい!
約40ブース
(予定)

開催場所：伊勢銀座新道商店街

全国各地から集まった高校生や地元の大学生・
企業など、子どもから大人まで楽しめる約40の
ブースがしんみち商店街に大集合！

ブースの一例

当日の出店数・内容は異なる場合があります。

- ★高校レストランで有名な相可高校をはじめ、全国の高校生が出店する20のブース
- ★おもちゃのかえっこバザール
いらなくなったおもちゃを持ってきてね！
- ★高校生・大学生の茶道部のコラボによるお茶会ブース
- ★金魚すくい
伊勢度会ロータリークラブ

など、楽しい
お店がたくさん！

お問い合わせ先

未来の大人応援プロジェクト
実行委員会

岸川：090-5100-6966

吉田：090-2939-2569

URL: <https://mirai-otona.jp>

※夜の市では専用の駐車場はございません。近隣の駐車場等をご利用ください。

主催：未来の大人応援プロジェクト実行委員会 共催：文部科学省

夜の市代表者：皇學館大学教授 筒井 琢磨

後援：伊勢市、南伊勢町、多気町、伊勢商工会議所、伊勢度会ロータリークラブ、皇學館大学
伊勢銀座新道商店街振興組合この子ラシを持ってきてね!
金魚すくい
1回50円
なくなり次第
終了です!